

エンジェル3 (1988)

ANGEL III: THE FINAL CHAPTER

メディア 映画

ジャンル アクション

製作国 アメリカ

時間 99分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

カメラマンとして事件現場を駆け回る元売春婦のモリーが、幼いころに自分を捨てた母親と再会し、妹の存在を知る。妹は犯罪組織に囲われ、危険が迫りつつあり、モリーに助けを求めようとした母親は殺されてしまう。妹を救出するためモリーは三たび売春婦“エンジェル”となり組織への侵入を試みる。「エンジェル」シリーズ3作目にして最終作。ありきたりのクライム・ストーリーで新鮮味に乏しく、シリーズ中最も派手ではあるが内容が感じられない。さらにモリーを演じるM・キャプチャーがただのあばずれ姉ちゃんにしか見えぬ魅力に欠けるのが難点。真面目な娘が大変身、というのがこのシリーズの見せ場だったはずなのにM・キャプチャーは変身前と後で殆ど変化がないのも面白くない。かつては美人女優だったM・アダムスの悪役ぶりが唯一の見どころか？

【クレジット】

監督	トム・デ・シモーネ	Tom de Simone
製作	アーノルド・H・オルゴリーニ	Arnold H. Orgolini
脚本	トム・デ・シモーネ	Tom de Simone
撮影	ハワード・ウエクスラー	Howard Wexler
音楽	バーリン・ゲーム	Berlin Game
出演	ミッチ・キャプチャー	Mitzi Kapture
	モード・アダムス	Maud Adams
	マーク・ブランクフィールド	Mark Blankfield
	ローラ・アルバート	Laura Albert
	カイル・ヘフナー	Kyle Heffner
	ディック・ミラー	Dick Miller
	リチャード・ラウンドトゥリー	Richard Roundtree